

【朝日町】

1人1台端末の利活用に係る計画

1 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

朝日町では「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現のため、児童生徒が1人1台端末を通じて、場所や個人の資質、環境にとらわれず、個々の理解度や学習ペースに合わせた学びを目指します。また、児童生徒の情報活用能力の育成に努め、ICTを積極的に活用しながら「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実を図り「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指します。

2 GIGA第1期の総括

朝日町では令和2年度にGIGAスクール構想の実現に向け637台のタブレット端末をし、児童生徒用通信ネットワーク環境を整備しました。その後、毎日のタブレット端末の持ち帰りを実施し、家庭学習や災害時等におけるオンライン授業や不登校児童生徒に向けた授業配信などタブレット端末の積極的な利活用を進めてきました。自宅にネットワークが整備されていない児童生徒については、モバイルルータの貸出しを行い全児童生徒が自宅においてもタブレット端末を活用できる環境整備を行いました。また、各学校においてICT支援員を配置し、教員のサポート体制を整える等ICTの利活用を積極的にすすめ、学校におけるICT環境は大幅に改善されました。

3 1人1台端末の利活用方策

「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現については1人1台端末の活用が非常に有効であることから引き続き積極的に1人1台端末を活用するとともに、ICT支援員の配置を継続し、学校内のICT環境の充実に努めます。また、ICTを活用することによる授業改善及び校務における業務改善について一体的に取り組めます。生成AIをはじめとした先端技術についても積極的に活用できるよう研究を進めます。